

平成 26 年 7 月 17 日

総合科学研究支援センター城北ステーション
機器利用者各位

総合科学研究支援センター城北ステーション
副センター長 内藤俊雄

機器利用料金の支払い方法について

日頃より、総合科学研究支援センター城北ステーションの運営にご協力いただき、ありがとうございます。

以前から、「機器使用料金」について、「科研費で支払いたい」という要望が寄せられていましたが、当該施設におきましても、「科研費での支払い」について検討してまいりました。

その結果、試験的に、平成 26 年 7 月から 12 月分の機器使用料金（核磁気共鳴装置、質量分析装置、単結晶 X 線構造解析装置に関わる機器使用料金のみ）について、科研費での支払いを受け付けることになりました。

科研費での支払いに関しましては、事務処理が別系統であるため、あらかじめ 1 ヶ月単位で機器使用料金の連絡を受けた後、利用者自身が金額内訳（科研費と一般財源）を決定していただき、総合科学研究支援センターまで報告していただく必要がございます。

つきましては、該当機器を利用されていて、科研費で機器使用料金の支払いを希望される方は、次ページの「機器使用料金の科研費での支払い方法について」を読んでいただき、総合科学研究支援センター城北ステーション事務室の担当者まで、課題番号を、期日までにお知らせください。お知らせがない時は、今まで同様、一般財源での請求をさせていただきます。

また、不明な点がございましたら、担当者までお問い合わせください。

（担当者：平岡 内線 9661 hiraoka.naoko.by@ehime-u.ac.jp ）

以上、よろしく願いいたします。

機器使用料金の科研費での支払い方法について

(該当機器)

- ・核磁気共鳴装置 (EX270・EX400・AL400・AVⅢ500)
- ・質量分析装置
- ・単結晶 X 線構造解析装置 (Saturn・RAPID)

(試験運用期間)

- ・平成 26 年 7 月利用分～12 月利用分

(注意事項)

- ・科研費での支払いの場合、通常と異なり、支払いする科研費の課題番号の確認が、**毎月必要**となります。

(大まかな流れ)

平成 26 年 7 月 25 日までに、上記試験運用期間に科研費で支払う希望がある場合はその旨を、担当者にメールでお知らせください。

↓

毎月 5 日頃に前月の機器使用料金が確定しますので、連絡があった先生方には、担当者から機器使用料金のお知らせ及び課題番号等の**確認メール**を送ります。

↓

上記該当機器においての機器使用料金を科研費で支払う場合は、どの機器使用料金をどの科研費の課題番号で支払うか、**8 日頃迄に返信**してください。

(概ね INCS 城北担当者からのメール送信日から 3 日以内をお願いします。)

返信がない場合は、通常(一般財源)で支払うものとして、処理させていただきます。**後からの変更はご容赦**ください。

(その他)

確認メールを、先生以外の担当事務の方にも送った方がよい場合は、その旨もお知らせください。(メールアドレス、担当者名)

以上